



2020年5月29日

各位

インフラファンド発行者名  
 エネクス・インフラ投資法人  
 代表者名 執行役員 松塚 啓一  
 (コード番号 9286)

管理会社名  
 エネクス・アセットマネジメント株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 松塚 啓一  
 問合せ先 取締役兼財務経理部長 日置 敬介  
 TEL: 03-4233-8330

借入金の一部期限前返済に関するお知らせ

エネクス・インフラ投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、本日、以下のとおり借入金の一部期限前返済(以下「本期限前返済」といいます。)を行いましたので、お知らせいたします。

記

I. 本期限前返済

1. 本期限前返済の内容

- (1) 期限前返済金額：2,400,000円
- (2) 期限前返済日：2020年5月29日
- (3) 期限前返済資金：本投資法人が受領した銚田太陽光発電所のケーブル盗難被害に対する保険金を、当該盗難事故による被害から復旧するための工事代金支払額に充当した残額

2. 本期限前返済を行う借入金の内容

(単位：百万円)

区分	借入日	最終返済日 (注2)	借入先	本期限前返済前借入金 合計残高 (注4)	本期限前返済後借入金 合計残高	本期限前 返済額
長期借入金 (注1) (タームローンA)	2019年 2月13日	2036年 5月30日	三井住友信託 銀行 株式会社 株式会社新生 銀行(注3)	4,783	4,781	2
長期借入金 (注1) (タームローンC)	2020年 1月17日	2038年 5月31日	株式会社新生 銀行(注3)	588	588	0

(注1)「長期借入金」とは、借入期間が1年超の借入れをいいます。以下同じです。

(注2) 毎年11月及び5月の各末日に元本の一部を返済し、残元本を最終返済日に一括して返済します。当該日が営業日以外の日に該当する場合には、翌営業日とし、かかる営業日が翌月となる場合には、前営業日とします。

(注3) 当初の借入先はいずれも三井住友信託銀行株式会社のみでしたが、2020年1月10日付で、同社は株式会社新生銀行に対して当該借入れに関する債権の譲渡を行った結果、本日現在の借入先は上記のとおりとなっています。

(注4) 本期限前返済は2020年5月29日に行われましたが、同日付で、長期借入金(タームローンA)及び長期借入金(タームローンC)につき、本期限前返済の前に本期限前返済とは別の長期借入金の約定元本一部返済(167百万円)も実施されまし



た。「本期限前返済前借入金合計残高」には、当該一部返済後の残高を記載しています。  
 (注5) 単位未満の金額は切り捨てて表示しています。

### 3. 本期限前返済後の借入金等の状況

(単位：百万円)

	本期限前返済前 (注2)	本期限前返済後	増減
短期借入金(注1)	-	-	-
1年内返済予定の長期借入金	670	670	0
長期借入金	10,074	10,071	△2
借入金合計	10,745	10,742	△2
投資法人債	-	-	-
借入金及び投資法人債の合計	10,745	10,742	△2
その他有利子負債	-	-	-
有利子負債合計	10,745	10,742	△2

(注1) 「短期借入金」とは、借入期間が1年以内の借入れをいいます。

(注2) 本期限前返済は2020年5月29日に行われましたが、同日付で、本期限前返済の前に本期限前返済とは別の長期借入金の約定元本一部返済(335百万円)も実施されました。「本期限前返済前」には、当該一部返済後の金額を記載しています。

(注3) 単位未満の金額は切り捨てて表示しています。

### II. 2020年11月期の運用状況の予想への影響について

本期限前返済は2020年1月10日付「2019年11月期 決算短信(インフラファンド)」にて公表している本投資法人の2020年11月期の運用状況の予想への影響は軽微であり変更はありません。

### III. その他

本期限前返済に関わるリスクに関して、2020年2月26日に提出した有価証券報告書の「第一部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 3 投資リスク」に記載の内容から重要な変更はありません。

以上

\*本投資法人のホームページアドレス：<https://enexinfra.com/>